

もりばたけ秀治

SUPPORT OUR TOWN

ごあいさつ

謹啓 初夏の候、皆さま方には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたびの統一地方選挙におきましては、皆さま方の絶大なるご支持・ご支援を賜り、4期目の栄冠を勝ち取ることができましたこと、誠にありがとうございました。

また、心温まる激励やお祝いのお言葉等賜り、重ねて厚くお礼申し上げます。

このうえは、心を新たに、お約束いたしました公約の実現に向けて、粉骨碎身努力をいたす所存でございます。

皆さま方の、より一層のご指導・ご鞭撻をどうぞよろしくお願い申し上げます。

謹白

広島市議会議員 森畠秀治

Contents

- ごあいさつ
- 定例会
- 予算特別委員会
- 東区役所工事発注見通し
- 変わりゆくわたしたちの町

■連絡先／広島市東区温品5丁目2-19 岩本ビル 201

TEL.289-2356 FAX.847-4411

■URL <https://www.moribatake.jp>

■Facebook URL <https://www.facebook.com/moribatake.shuji>



この町を、
守る。

もりばたけ秀治の質問

財政について

令和5年度の当初予算案が発表されました。

一般会計は6695億9

266万9千円で、令和4年度と比べて1・6%増。

満期一括償還債の元金償還増に伴い、公債費が増えたことなどの影響もあり、プラス編成となっています。

一般会計の歳出は人件費、扶助費、公債費の義務的経費がほぼ半分を占め、その経常収支比率（人件費、扶助費、公債費などの経常的な経費に、地方税、地方交付税、地方譲与税などの経常的な収入がどの程度充当されるかを比率で示している）おおむね70%～80%が理想。100%超えは経費が収入で賄えていない状況）は全国平均を上回り、94・8%と厳しい状況が続いています。

また、令和5年度の市債残高見込みは1兆2230億2240万円と過去最高を更新する見込みです。発行した市債は時期が来れば返済しなくてはなりません。なお、将来負担比率（将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標）、実質公債費比率（借金返済のためのお金が、通常見込まれる収入に占める割合）は、いずれも政令指定都市20市の中で、京都市や北九州市などと並んで最低クラスです。

今後も大型事業の実施に伴い、将来負担比率は上昇すると思われ、これまで以上に公債費の適正化に取り組む必要がある必要があります。総務省が発表した2022年の「住民基本台帳人口移動報告」によると、広島県の転出超過は920人、3位の福島県6733人に大差をつけています。広島市においても、その数2522人と平成29年から6年連続の転出超過で、政令市20都市の中でワースト2位となる人口が減少すれば、当然住民税が減り、土地需要も減り、土地の需要が減れば土地価格は下落し、固定資産税収入も減少することになります。

ピーク時には142億円あつた財政調整基金（財政不足に備えるための貯金）も令和5年度末には、その半分に近い77億円にまで減る見通しです。深刻な人口減少・超高齢化社会に突入する前に、わずかでもゆとりがある今こそ、将来に向け、しっかりと備える準備が必要だと考えます。



路線バス「上下分離方式」について

温品間所地区の雨水対策について

市内の公共交通機関利

用者は、1990年代前半のおよそ30万人から17万人前後にまで減少しました。

利用者数が落ち込み、

バス事業者の経営を圧迫されているところへの口ナ禍とあって赤字は大きく膨らみ、市内に路線を持つ事業者の令和3年度の赤字額は、合計60億円ともいわれています。

こうした苦境を打開す

るために考えられたのが

「上下分離方式」で、車両や施設の保有、および維持・管理等を受け持つ

下にあたるものは、本

市とバス事業者による共

同運営となります。また、「上」にあたるものは、車両を有料で借りて運行す

ることになり、上下を切

り離して運営すれば双方にとつてメリットがあるよ

うに思えるのですが、そこにも気がかりな点は

あります。

・バス会社は、それぞれに規模も違えば方針なども違い、利害が一致するとはなく、足並みの乱れが懸念されます。

・将来「上下分離方式」でも採算が合わなくなつたとしても、公金を使う以上、サービス低下を伴うバス路線の見直しや減便等をしにくくなり、市の負担が増加し続けることが考えられます。

乗り合いバスへの公的支援のあり方については、各社の特性等を踏まえ、事業者間の調整が求められるとともに、今後、人口減少の進展などにより、さらにバス利用者が減少する懸念がある中で、市の負担が過度に増加しないよう、地域の需要を踏まえて適正なサービス水準の確保に努める必要があります。

動ポンプが落雷による停電で停止。

動ポンプが落雷による停電で停止。

2台目、3台目のエンジンポンプは、そのまま

運転を続けていたが、道路はみるみるうちに冠水

このたびの定例会では、令和3年7月12日（月）に温品間所地区で発生したゲリラ雷雨による冠水被害を検証し、今後の対策について質問しました。

その後、職員が間所ポンプ場へ駆けつけ、約19分後1台目のポンプを再起動させた。（間所ポン

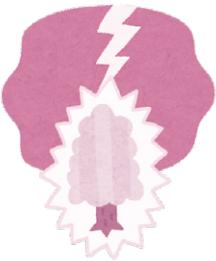
ブ場は職員が常駐しておらず、平時は遠隔操作している。）

当日の時間雨量は、およそ100ミリ。

12時50分ごろから雨が降り始め、およそ1時間、猛烈な雷雨になつた。間所ポンプ場のポンプ

力は1時間あたり40ミリと対応であり、全てのポンプが正常に運転していたとしても、被害は避けられなかつたと考えられる。

対応であり、全てのポンプが正常に運転していたとしても、被害は避けられなかつたと考えられる。



被害発生当日

13時ごろ、1台目の電

Q 質問

ポンプ運転を開始する基準水位を下げるによつて、ポンプを早く作動させれば浸水被害を抑止できるのではないか。

A 答弁

ポンプ運転の開始または停止に係る基準水位は、過度に下げる機器の故障につながる危険性がある。

このため、ポンプ場ごとの流入雨水量の見込みに対し、最も効率的な排水能力となるよう、適宜、複数のポンプの運転調整を重ねながら、適切な水位を設定している。

Q 質問

・間所ポンプ場へ流入する水路がクラシック状になつてないことや、水路および管路が細いことにより地下水能力不足となり、雨水の流れが悪くなつてているのではないか。
・周辺から集まつてくる雨水がスムーズにポンプ場へ流入するよう、水路等の

流下能力を増強すれば効果があるのではないか。

る浸水被害の軽減につなげていく。

で、適正も含め実行可能な性が検討できるものと考

答弁を受けて

令和3年8月にポンプを1台増設し機能強化が図られていることや、今年移設予定の幹線水路を拡大することにより、浸水被害は軽減されるものと思われます。

A 答弁

都市計画道路中筋温品線の整備に伴い移設する幹線水路については、水路断面を拡大し、線形も現状と比較して改善する。したがつて流下能力は向上するものと考えている。

Q 質問

豪雨の際、当地区において一定範囲に発生する浸水被害に対し、早期かつ最も実効性の高い対策として、令和3年8月に間所ポンプ場を機能強化している。

A 答弁

ご提案の雨水調整池の整備は、高架橋を含む中筋温品線の都市計画施設について、事業化に向け配置などが具体化した上

で、適正も含め実行可能な性が検討できるものと考

えている。

とは言え、浸水が懸念されるような異常事態が発生した場合は、防災情報メールや避難誘導アプリなどを活用して、早期に避難行動を起こしていただくよう、よろしくお願ひいたします。



令和5年 予算特別委員会での質問

深川福田線（東1区427号線）について



- 深川福田線については、今年度、道路改良として4300万円の予算措置がされている。
- およそ30年前に計画決定された道路は、今もなお暫定措置を繰り返しながら僅かずつ整備が進められているのだが……。
- そもそもこの道路、地域の生活圏の拡大により東区と安佐北区との往来を、よりスムーズで安全にするために計画された。
- A 答弁 質問 令和5年度当初予算の内容は？
- A 答弁 用地取得費として2200万円、橋梁詳細設計等の委託費として2100万円を計上している。
- A 答弁 質問 安佐北区側はどういう整備をするのか。
- A 答弁 質問 バイパス道路はいつまでに整備するのか。
- Q 質問 この道路のルートについては様々な意見等あるが、これまでに住民への説明は十分に尽くしてきたのか。
- Q 質問 安佐北区側の待避所設置はこれまでに12箇所行っている。
- Q 質問 深川福田線開通のため、用地提供をされた方や立ち退きを余儀なくされた方々のためにも、早期の完成を目指してより一層強く働きかけてまいります。



行っている。

- 深川福田線のルートはどのように計画しているのか。
- 広島中島線の福田4丁目交差点から広島三次線の深川台入口交差点を連絡する道路となつてている。

- 安佐北区側のバイパス道路の整備には多額の事業費が必要で、早期の整備は難しいことから、当面の対策として、現道の離合困難個所を解消するための待避所設置などを

東区役所工事発注見通し



- ①福田町水路整備工事
- ②一般河川小河原川改修工事
- ③寺条川右支流路（2工区）整備工事
- ④東1区364号線ほか2路線側溝改良工事
- ⑤寺山砂防堰堤流路整備工事
- ⑥主要地方道広島中島線（温品工区）道路改良工事
- ⑦東1区144号線側溝改良工事
- ⑧上温品三丁目24地区急傾斜地崩壊防止工事
- ⑨東1区473号線側溝改良工事
- ⑩主要地方道広島中島線（温品工区）道路改良工事

変わりゆくわたしたちの町

温品JR社宅前道路拡幅整備



福田8丁目水路補修工事



東区 広島市議会議員・ひろしま清風会

森 富 秀 治



〒732-0033 広島市東区温品五丁目2-19 岩本ビル201
TEL/082-289-2356 FAX/082-847-4411

主なプロフィール

- ・広島市監査委員
- ・安心社会づくり対策特別委員会 委員長
- ・消防上下水道委員会 委員長
- ・文教委員会 委員長
- ・建設委員会 委員長
- ・経済観光・環境委員会 委員長
- ・広報委員会 委員長
- ・政令指定都市議員連絡協議会 政調会長
- ・広島市ベタング協会 会長
- ・社会福祉法人 理事
- ・広島菊友会 参与
- ・学区体育協会 顧問 など